

会 議 録

会議名		令和7年度 第5回大野北地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 大野北まちづくりセンター 電話 042-861-4512		
開催日時		令和8年3月24日(火) 19時00分～20時00分		
開催場所		大野北公民館 大会議室		
出席者	委員	19人 別添のとおり		
	その他			
	事務局	2人 大野北まちづくりセンター所長、同主任		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部公開不可の場合は、その理由				
会議次第	<p>1 会長あいさつ</p> <p>2 議 題</p> <p>(1)令和7年度大野北地区まちづくりを考える懇談会 「地域の未来を語ろう with 市長」の振り返りについて</p> <p>(2)JR 淵野辺駅発車メロディ終了に伴う今後の活用について</p> <p>(3)淵野辺地区南口街区まちづくり協定区域内における新築建物について</p> <p>3 出席委員からの情報提供</p> <p>4 その他</p> <p>○次回日程(予定)について</p> <p style="padding-left: 40px;">日 時 令和8年5月26日(火) 午後7時から</p> <p style="padding-left: 40px;">場 所 大野北公民館 大会議室</p>			

審 議 経 過

1 会長あいさつ

山口会長からあいさつ

2 議 題

(1) 令和7年度大野北地区まちづくりを考える懇談会「地域の未来を語ろう with 市長」の振り返りについて

令和8年2月10日(火)午後6時から「まちづくりを考える懇談会」を開催した。今回のテーマは「鹿沼公園のリニューアル」であり、市から事業の進捗状況について説明を受け懇談会を実施。主な意見としては、公園と図書館を6ゾーンに分け再整理し、民間事業者の創意工夫を活かしながら、令和12年度に複合施設、令和15年度に公園の全面供用開始を目指す日程案が示された。「鹿沼公園のリニューアル」については、白鳥池の水質改善や、工事中も可能な限り利用エリアを確保しつつ、球場跡地は多目的な芝生広場として整備すること。また、地域の防災拠点として、防災アセスメントに基づき、避難場所としての機能を確保し、災害時に役立つ機能の導入を検討することや、憩いの場と交流ゾーンでは多世代健康スポーツゾーンの計画、遊びのゾーンではインクルーシブ遊具・健康遊具の導入を検討すること。交通公園については自転車レーンの導入検討や全体で駐車場140台確保を検討している等の懇談が行われ全体を通して現時点で分かる範囲での完成形が見えてきた、との振り返りを行った。

(2) JR 淵野辺駅発車メロディ終了に伴う今後の活用について

令和8年3月13日(金)JR 横浜線のワンマン運転開始に伴い、長年親しまれてきた発車メロディ(銀河鉄道999)の運用が終了した。これを受け、事務局からこれまでの取り組みと今後の活用案について報告。

実施済みの取り組み(活用案1)

地域から寄せられた約200件のメッセージをまとめたパネルを作成し、市役所本庁舎や駅自由通路、まちづくりセンターに掲示したことが報告された。

今後の活用案(メニュー案)

活用案2(保存会での活用):鹿沼公園のD52一般開放時における活用。

活用案 3(公共施設での放送):まちづくりセンターや図書館での時報・チャイムとしての利用。

活用案 4(記念モニュメント):駅前広場等へのメロディが流れる記念碑の設置。

活用案 5(学校教育現場):小中学校の行事や校内放送での活用。

活用案 6(記録冊子の作成):導入から終了までの歩みを地域資料としてまとめる。

これらの案はあくまで現時点での選択肢であり、予算面等の課題も含めて今後、検討していく。「銀河鉄道 999」のメロディを地域資源として後世に継承していく方針を確認したが、具体的な手法や予算措置については、今後の継続的な検討課題とする。

(3) 淵野辺地区南口街区まちづくり協定区域内における新築建物について

事務局から駅前「ペガサス通り」沿いのまちづくり協定区域内における新たな建築申請について報告があった。当該地において、3 階建て集合住宅の建築計画が示された。現時点の計画では、1 階部分に店舗や事務所を設ける内容は含まれていないため、従来、建築申請の情報は地域のまちづくり会議等に中央区を通じて情報共有が図られ本件計画については、今後「まちづくり協定」の委員会において審議される予定である。

今回は情報共有に留まり、今後の委員会の審議状況を注視しつつ必要に応じて意見を伝達していくこととする。

3 出席委員からの情報提供

① 第 1 回おおのきた防災フェスタの実施報告について

鈴木副会長(防災フェスタ実行委員長)から 2 月 21 日(土)に開催された「おおのきた防災フェスタ」についてスタッフ約 200 名、一般来場者を含め約 800 名が参加する盛況となった。地域の小学校や大学等も運営に協力があり淵野辺小学校 6 年生の学年行事との連携や、消防団による起震車・水消火器の体験コーナーを設置。地域住民が体験型イベントに長時間留まるなど、賑わいを見せた。来場者アンケートでは次回の開催を希望する声が多く寄せられたことが報告された。

次回の開催についても計画を検討していきたいとの意向があり、より多くの方に防災体験の機会を提供できるよう、内容を検討していく。

② 地域づくり部会の取り組みについて

大野北第1・第2地域包括支援センターから令和7年度に向けた「地域づくり部会」の活動状況について報告がなされた。徒歩圏内における高齢者の居場所不足を課題と捉え、地域活動へ参加できる場所の創出に向けた検討を進めており、現在5カ所程度の候補地を選定して居場所づくりを検討中である。現時点では場所を特定して公表できる段階ではないが、計画が具体化し次第、改めて報告を行う予定である。

③ イベントの開催(商店会・自治会連合会)について

にこにこ星ふちのべ商店会の佐藤委員から今週末の28日・29日に鹿沼公園にて「鹿沼公園さくらまつり」および「スプリングマルシェ」が開催される旨の情報提供があった。内容は、商店街や大学生による出店に加え、自治会連合会による加入促進活動(啓発グッズの配布等)を予定している。

④ 高齢者の居場所づくり(上矢部地区)について

佐藤委員から4月より毎月第2火曜日、上矢部自治会館にて「はやぶさカフェ 憩い」を開催するとの情報提供があった。近隣地区の高齢者も対象とした平坦な場所での交流の場として運営していく予定である。

⑤ 箱根駅伝優勝パレードの御礼について

青山学院大学から令和8年1月25日(日)に実施された優勝パレードに関し、地域および関係各所の協力により安全に開催できたことへの謝辞が述べられた。警察当局からも円滑な運営について評価があった旨が共有された。

⑥ 地域包括支援センターの周知活動について

大野北第1地域包括支援センターから4月1日より回覧板にて、センターの活動紹介資料を配布する。今後も継続的な情報発信を通じて、取り組みの周知を図っていく方針であるとの報告があった。

4 その他

次回日程(予定)について

令和 8 年度の「第 1 回大野北地区まちづくり会議」は、令和 8 年 5 月 26 日(火)午後 7 時から大野北公民館大会議室にて開催予定である。

令和7年度 大野北地区まちづくり会議委員出席者

No.	氏名	所属団体等の名称	出欠席
1	山口 信郎	大野北地区自治会連合会	出席
2	望月 規男	大野北地区民生委員児童委員協議会	出席
3	鈴木 基之	大野北地区社会福祉協議会 大野北地区自治会連合会	出席
4	柿沼 秀康	大野北地区自治会連合会	出席
5	田加井 政勇	交通安全協会	出席
6	岡 純正	大野北地区老人クラブ連合会	出席
7	大森 一郎	相模原市消防団中央方面隊第3分団	欠席
8	阿部 正之	さがみはら国際交流ラウンジ	欠席
9	小方 明	大野北青少年健全育成協議会	出席
10	高橋 美保	青少年指導委員大野北地区協議会	出席
11	長谷川 文代	スポーツ推進委員大野北地区協議会	出席
12	彦坂 克則	小学校	出席
13	高橋 豊	中学校	出席
14	亀川 美里	小・中学校PTA	出席
15	渡邊 奈穂美	青山学院大学	出席
16	山岸 優之	桜美林学園	出席
17	前田 高志	麻布大学	出席
18	宮津 敏信	ボランティアグループ	出席
19	伊藤 憲秀	大野北第1地域包括支援センター	出席
20	加瀬 剛広	大野北第2地域包括支援センター	出席
21	佐藤 幸一	にこにこ星ふちのべ商店会	出席
22	櫻内 康裕	淵野辺駅南口商栄会	欠席
23	座間 均	相模原市農業協同組合淵野辺支店	欠席